



柳 健太郎
建築設計事務所

Kentaro Yanagi
Architecture Design Office

Introduction 自己紹介



柳 健太郎 / Kentaro Yanagi

1991年 神奈川県鎌倉市生まれ
2014年 神奈川大学工学部建築学科卒業
2016年 東京都市大学大学院工学研究科建築学専攻修了
2017年 LEVEL Architects 入社
2023年 柳健太郎建築設計事務所 開設
□一級建築士 登録番号 第 387607 号
□管理建築士 登録番号 第 22103231401007 号

柳健太郎建築設計事務所

一級建築士事務所 登録番号 一級 神奈川県知事登録 第 18417 号

〒248-0031 神奈川県鎌倉市鎌倉山 1-18-6

TEL:080-6511-9542



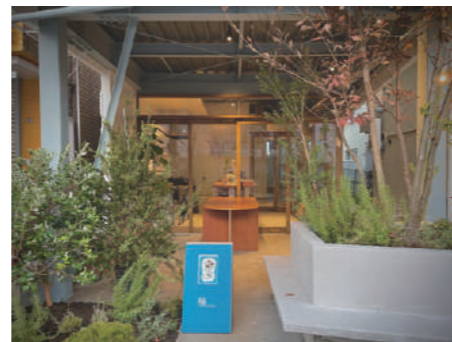
設計事務所での修行時代

2017年からの6年間都内の設計事務所 LEVEL Architects にて設計の経験を積みました。ここでの下積みなが今の私の土台となり、建築の技能以外にも、仕事との向き合い方や、お施主さんとのコミュニケーションなど多くのことを学びました。



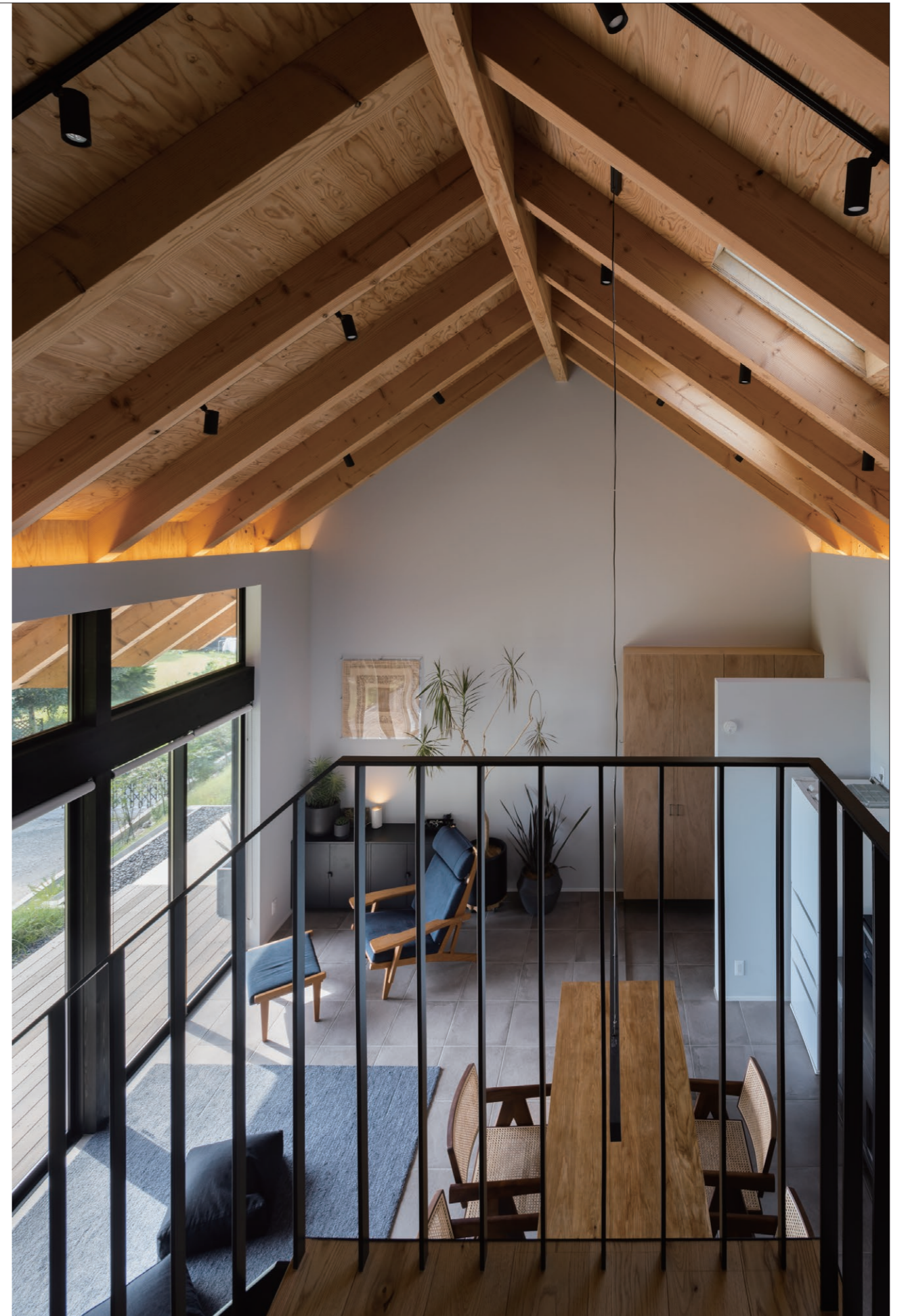
山登り

山に登ることが趣味で休みの日にはよく山に通っています。山に登ることは良いリフレッシュになり、自然を観察することや厳しい環境から身を守る建築の原点のような経験を積むことができ、設計する上でも良い影響を受けていると思っています。



共同経営しているカフェ

大学時代の友人と共に植物との共存をテーマにしたカフェを2022年に都内で作りました。自分達でお店のコンセプトから設計、施工、ロゴデザイン、メニュー作成などを行い、今でも経営を協力しながらおこなっています。店舗の設計も是非お声がけください。



はじめに

「家づくり」にあたって大切なことは価値観の合う相手（設計者）と出会うことだと思っています。そこで、私が設計をする上で大切にしている6つのことを紹介します。この大切にしていることに共感しあえる関係が「家づくり」の第一歩になると考えています。

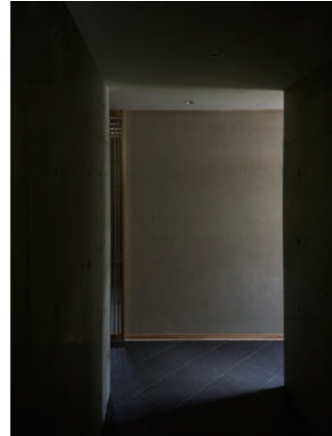
1 周辺環境に馴染む建築

どんな敷地でも全く同じ条件の敷地はありません。太陽の上がる角度や周りの景色、高低差や風の流れ、隣家との距離間、周辺環境のことを読み取りそこに適した建築の姿をじっくり考えます。家は建ったら建主のものですが、近隣に住む方や家の前を散歩する方など多くの人の目にとまる街並みを形成する一つの要素になります。街並みのお手本になるような、風景に馴染む佇まいを目指しています。



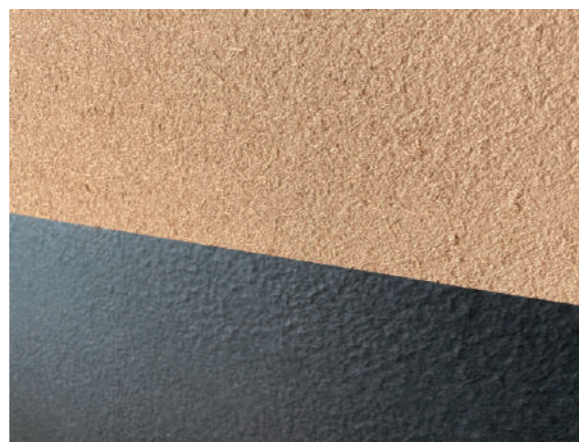
2 普遍的な価値を目指す - 光・風・風景・温度・湿度 -

設計をする際に大事にしていることは普遍的な価値を取り入れることです。普遍的な価値とはいつの時代も変わらない価値があるものです。例えば、自然光・風の流れ・快適な温度・湿度・空や緑が見える風景など、何百年も前から人間が持ち合わせているそれらを気持ちよく感じる感覚です。家の中にいながらそういった普遍的な価値を感じることができる、または気づかせてくれる家を設計したいと思っています。



3 時間が経つにつれ魅力が増す素材

いえづくりにおいて素材の選定は重要な要素の一つになります。選ぶ素材はできるだけ自然のものを、時間が経つにつれ経年変化によって味わい深く魅力を増してゆく素材をできるだけ選びたいと思っています。人間が自分の身体をケアをするように、家もメンテナンスしながら年をとっていけば、時間が経っても美しく愛着のある家になっていきます。



4 空間の質を高める

住まいにおいて空間の質は非常に大切な要素になります。同じ20畳の空間だとしても天井の高さ・窓の位置やその先に見える景色・日差しがどれぐらい入って風が流れるのかどうか、そういった様々の要素によってその空間にいて気持ちよく感じるかがガラッと変わります。間取りだけで考えるのではなく、空間として総合的に気持ちいい場所をつくることを目指して、模型やCGなどを駆使して建主にも分かりやすくご提案します。



5 汎用的でありながら唯一の建築

家というのは生活のことを考えると、その機能的な部分からある程度汎用的なものに収まっていきます。毎回奇抜なデザインを追い求めることは建築家のエゴであって建主のことを第一に考えることは相反します。しかし、敷地に同じものがないようにクライアントも全く同じ条件ということはありません。それぞれの家族の特性があり、趣向があります。そんな建主に適した住まいを深く追求していけば必ず唯一の建築が出来上がると考えています。



6 庭を建築と一体に考える

私は建築と同じぐらい庭や植物は住まいにとって大切なものと考えています。家に帰ってくる時も、家の中から外を眺めるときも庭に緑があると豊かな気持ちになれるものです。家の設計をするときには初期段階から室内と同じように、アプローチや庭の計画についても一体的に設計することを心がけています。



さいごに

これらの大切にしていることに共感していただくことが出来れば、良いお付き合いができるはずです。家づくりは長く根気のいる作業ですが、建主と設計者が同じ方向を見ることが出来れば、その過程も非常に楽しいものになります。家づくりの過程そのものを楽しみ思い出としていただき、完成した家を長く愛していただくことが私の目標です。そして、完成したあとも長くお付き合いを続けていきたいと思っています。



いすみの住宅

千葉県いすみ市の海岸近くの丘の上に建つ切妻屋根の住宅の計画です
ご夫婦とお子さんの3人が暮らすための住居と、仕事のためのアトリエを併設した住まいです
自然の中で子育てをしたいというご夫婦と土地探しから一緒に携わりこの敷地にたどり着きました

1.8m軒が伸びているためデッキテラスは雨や夏の日差しを遮りつつ、
その先に見える景色を邪魔しないように柱を1つも落とさない構造形式を検討しました
建物の真ん中を貫通する通り土間を境に、東側（写真右側）を住居棟、西側をアトリエ棟と分け、
仕事とプライベートの空間をハッキリと分けて気持ちの切り替えができるような構成としています



△住居棟のリビング 窓の先にはいすみの海岸線が一望できる



△海岸線近くの高台に位置する



△住居棟とアトリエ棟を分ける通り土間





△LDKは北側の天井に天窓を開けることによって柔らかい光が入る



△アトリエ棟天井付近に窓を設けることで外へ繋がる天井の流れをみる事ができる



△この景色をキレイに見せるため 1.8m の軒の出を梁のみで支え柱をなくした



△北側からのアプローチ



△住居棟の玄関



△住居棟のLDK



△住居棟のLDKを2階から見る

いすみの住宅

所在地：千葉県いすみ市

用途：専用住居+アトリエ

構造：木造2階建て

敷地面積：842.00㎡

延床面積：住居側1F 59.62㎡, 2F 28.57㎡、アトリエ側 49.69㎡

建主：ご夫婦(40代)+お子さん(10歳未満)

竣工：2022年5月

～ひとこと～

土地探しから始まった今計画、土地探しだけで約2年半、候補になる土地が出てくる度にいすみまで何度も通いました。

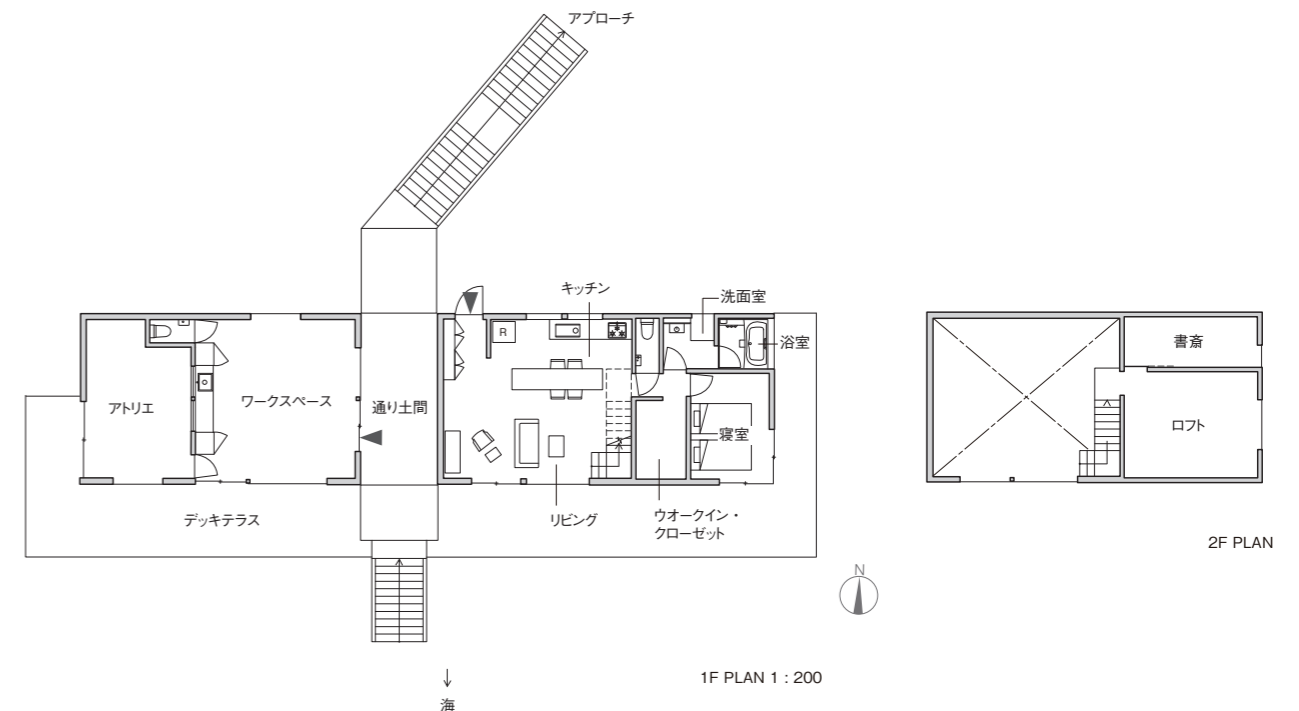
最終的にこの土地に出会えたことで計画は一気に進みました。

絶景の丘の上に立ったときからすでに建物の形状はほとんど決まっていた。

この景色を存分に味わえるように建物はごくシンプルな切妻屋根として、どの部屋からも海に向かって景色が見えるように南側に大きな窓を取るよう計画しました。

建築中はこの敷地ならではのハプニング(大木が倒れ家に倒れかかって来たり、動物の被害にあうなど)もありましたが、どうにか無事に竣工し、この家から日が沈む光景を見たときは本当に感動しました。

住まれてからもご家族自身で植栽を植えたり、ファイヤーピットを作ったりなど、この地ならではの生活を楽しんでおられる姿に頼もしさと羨ましさを感じました。



茅ヶ崎の住宅

シンプルな箱形な建物に吹抜けまで繋がる大開口の格子窓を設け、自然光に満たされるような住宅です。趣味のバイクのためのガレージも建てたいと、なるべく庭を広く取りたいという要望から建物はなるべく北側に寄せ、光降り注ぐ明るい庭と室内をつなげるように大きな窓とテラスが連続しています。リビングの床を下げることによって、開放的でありながら落ち着きを持った空間となっています。





△南側からの外観 2階まで連続した格子窓が特徴



△LDK リビング・ダイニングはキッチンから約40cm床を下げています



△玄関ドアを開けると正面にキッチンカウンター



△吹抜けと全面の格子窓 2階へは螺旋階段が繋ぐ





△洗面脱衣室と浴室 白いタイルで統一している



△キッチン シンク側はモールテックス天板 背面側はオールステンレス



△LDKの夕景



△2階廊下と吹抜け



△玄関アプローチ



△1階トイレ



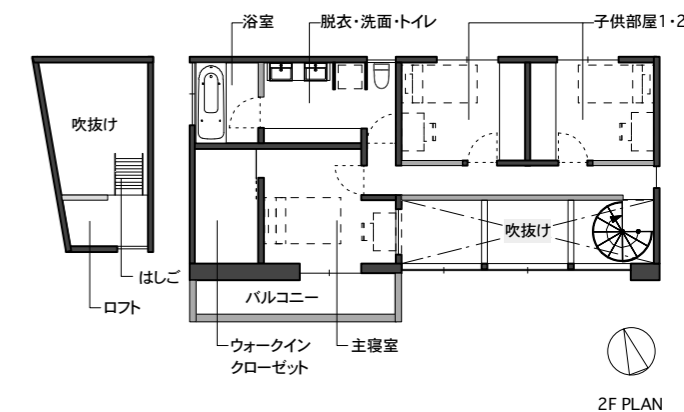
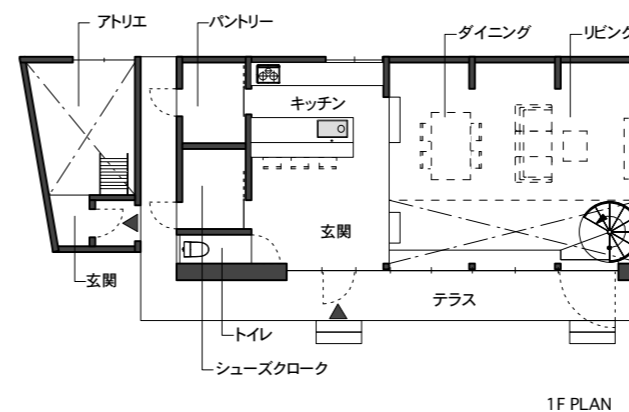
△外観夜景

茅ヶ崎の住宅

所在地：神奈川県茅ヶ崎市
 用途：専用住居
 構造：木造2階建て
 敷地面積：317.72㎡
 延床面積：1F 68.08㎡, 2F 56.99㎡
 建主：ご夫婦(40代)+お子さん2人
 竣工：2019年4月

～ひとこと～

飲食店の経営をされているお施主さん、以前から店舗の設計をさせて頂いているつながりから住宅のご依頼もいただきました。以前から店舗の設計をさせて頂いているのでおおよその好みは把握しているものの、住宅となるといつもの店舗とは勝ってが違います。「家づくりってこんなに難しいんですね」なんて話しながらこだわりの格子窓やテラスの形状など、何度も検討を繰り返しながら計画は進みました。センスの良い家具をたくさんお持ちでしたので家自体はシンプルに、家具が入ったときに良い背景になることを意識しました。趣味のバイクを楽しみながら、この家が出来てからは庭の芝の手入れも趣味の一つに加わったと嬉しそうに話していただいたお施主さんの顔が忘れられません。



鹿嶋の住宅

長方形の箱をずらして積み重ねたような外観をした2階リビングの住宅の計画です。敷地は郊外ならではのゆったりとした広い敷地で庭をしっかりと取りつつ、屋根のある駐車スペースがほしいという要望を建物の形状と外観デザインとを両立させて考えました。2階のリビングからは敷地までアプローチする道路の抜けと同じ位置に大きな窓を設けることによって、遠くまで見渡せる景色を獲得し、開放感のある気持ちの良いリビング空間を作り出しています。





2階リビングから見える大窓の抜け



LDK ダイニング・キッチン側を見る



LDK 窓からは隣家は見えず緑や空だけが見える



2階バルコニーテラス





LDK 夕景



外観夕景



玄関



1階廊下とトイレ



1階洗面と浴室



2階趣味スペース

鹿嶋の住宅

所在地：茨城県鹿嶋市

用途：専用住居

構造：木造2階建て

敷地面積：279.70㎡

延床面積：95.64㎡ (1F 49.27㎡, 2F 46.37㎡)

建主：ご夫婦 (40代)

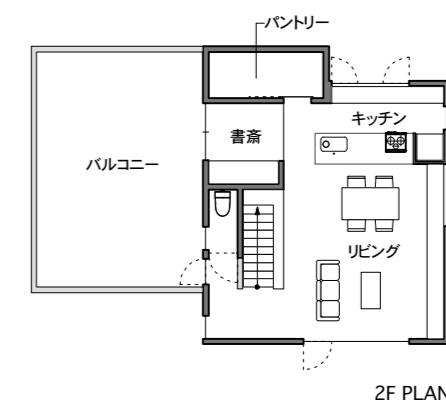
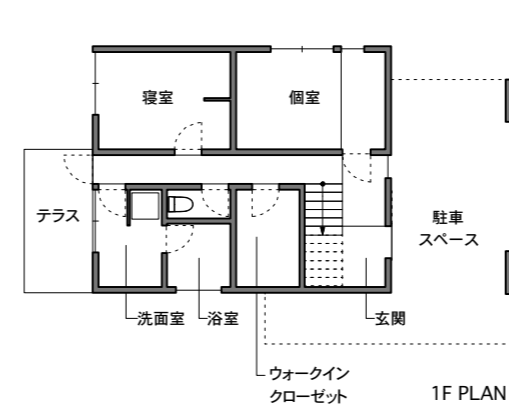
竣工：2020年10月

～ひとこと～

プレゼンまで随分とお待たせしてしまいましたが根気強く待っていただいたお施主さん、計画は主に奥様とコミュニケーションを進めていきました。

限られた予算の中で優先順位をつけながらメリハリのある仕上げの選定をおこない、時にはお施主さん自身で多くの素材サンプルを集めて頂いたり、一緒に楽しみながら打合せをおこなっていたのが思い出されます。

一番こだわりの強かったLDKの空間はクオリティを維持するように努め、最終的にはコンパクトなリビングでありながら視線の抜けによって実際の広さ以上に開放感のある空間となり、奥様のこだわりポイントも実現することができました。



S=1/200

引き渡しまでの流れ

すべての物件がこの通りに進むというわけではございませんが、1つの目安として引き渡しまでの流れと期間をご説明いたします。

1 お問い合わせ

まずはホームページのお問い合わせフォームよりお問い合わせください。
土地が決まっていなくても相談だけでも問題ございません。
費用や期間などご不明点がある場合も、お気軽にご連絡ください。



2 ヒアリング

0ヶ月

敷地が決まっている場合は敷地に関する資料をお持ちください。
簡単に構いませんので家族の中で要望をまとめてきていただけますと話がスムーズに進みます。
お問い合わせの際にこちらから簡単なご質問をさせて頂く場合もございます。
弊社の考え方や進め方などもご説明いたします。



3 プレゼン・設計監理契約

約1ヶ月（～1ヶ月）

ヒアリングをしてからプレゼンまで約3～4週間程度お時間を頂きます。
敷地条件やヒアリング内容をもとにじっくり考えて最良の案をご提案いたします。
一度プレゼンを持ち帰っていただき、計画を進めていくことになりましたら後日設計契約を結ばせていただきます。



4 基本設計

約3ヶ月（～4ヶ月目）

ご提案した基本プランを元に変更を希望される部分は修正しつつ、家の大枠を固めていきます。
間取りや窓の位置、天井高さなど構造に関わる部分はこの期間で決定していきます。



5 実施設計

約3ヶ月（～7ヶ月目）

基本設計で決定したプランを元に仕上げや家具の詳細や、設備機器なども決定していきます。
図面の精度もより高く、施工するための専門的なものへなっていきます。
ここで作図した図面をもとに工務店さんへ見積りをお取りいたします。

6 工事見積り・確認申請

約2ヶ月（～9ヶ月目）

工務店さんへ見積りを取って予算内に収まるように調整します。
見積りの内容は弊社で精査し、お客様へ分かりやすくご説明と見積り調整のご提案をいたします。
この間に確認申請（建物を建てるために行政機関に提出する申請）提出のための準備を進めていきます。



7 工事契約・工事着工

（～9ヶ月目）

無事予算内に見積りが収まり、確認申請も通ったら工務店さんと工事契約をして着工になります。
工事契約はお客様と工務店さんの間で契約書を取り交わすことになります。



8 工事監理

約6～8ヶ月（15～17ヶ月目）

工事中は図面通りに工事が進んでいるか弊社が監理します。
第三者の目が入ることによって、正確で精度の高い施工が可能になります。
また、現場が進むなかで、より良い建築になるように職人さんや現場監督さんとコミュニケーションを取りながらアイデアを出していきます。



9 引き渡し・メンテナンス

（約1.5年）

行政機関の完了検査、弊社の設計検査、お施主さんの施主検査を経て、引き渡しとなります。
引き渡し後も1年後の1年点検など定期点検をして、問題点などがあれば補修工事などをおこなっていきます。
引き渡し後も末永いお付き合いを継続していきたいと思っています。